



一般  
社団  
法人

### 沖縄県測量建設コンサルタンツ協会

Okinawa Surveying and Construction Consultants Association

- ・建設コンサルタントとは
- ・当協会の紹介
- ・協会会長からのご挨拶



#### 建設コンサルタントとは

建設コンサルタントは、建設業法に定められている「建設業」とは違い、建設機械を使って実際に道路や港の工事をすることはありません。国や地方自治体などの事業者が進める社会資本整備に向け、技術コンサルティングサービスを行う業種です。

建設コンサルタントは、以下のように、独立した責任ある立場での専門家集団として、社会資本整備に関する調査計画、設計、維持管理等に加え、企画立案、工事の際の事業者支援の役割を担っています。

社会資本整備の流れは右図のとおりです。



建設コンサルタンツ協会HP  
建設コンサルタントの仕事がもっと詳しくありますよ！



#### 当協会の紹介

一般社団法人沖縄県測量建設コンサルタンツ協会は、測量業務及び建設コンサルタンツ業務を通して地域社会に貢献するため、昭和42年(1967年)に設立されました。

沖縄における測量設計業の歴史は、本土に比べて日も浅いのですが、50年以上の間に幾多の困難を乗り越え、新しい企業としての基盤を築いてきた先輩たちの努力は高く評価されるものです。

わずか7社の会員により組織された当協会も約50年の間には、幾多の変遷を経て、現在は80社近くの企業が加盟しており、令和2年度における会員企業の総売上高：256億円、総職員数：1,899人、技術者数1,577人(博士13人、技術士179人、1級建築士63人、RCCM352人、環境計量士14人、1級土木施工管理技士565人、測量士358人など)と飛躍的な発展を遂げつつあります。

今後も沖縄の公共事業の一端を担う建設技術者集団として、また、ウチナンチュとしての誇りを持って、琉球の偉人「蔡温(さいおん)」のように、県勢発展の基盤整備に重要な役割を担っていきます。

#### ご挨拶

～ 最後まで見てくれてありがとうございます ～

「築土構木」の素晴らしさを再認識し、沖縄県民のために尽力するという高い志を持った「技術志士」の集団として新たな沖縄振興における社会資本整備に鋭意取り組んでいきます。



当協会会長 砂川 健治

#### 協会の沿革

##### 1967年7月6日(昭和42年)

沖縄土木設計監理協会設立  
任意団体として設立、商法により設立した企業が加入：7社

##### 1975年3月4日(昭和50年)

(社)沖縄県土木設計監理業協会に改組  
沖縄の本土復帰に伴い、任意団体を社団法人に改組：21社

##### 1979年3月29日(昭和54年)

(社)沖縄県測量設計業協会として改組  
沖縄県測量業協会の解散により、その協会員を吸収し、沖縄県測量設計業協会として新発足：42社  
全国測量業団体連合会へ加盟

##### 2002年6月24日(平成14年)

(社)沖縄県測量設計コンサルタンツ協会に名称変更  
測量完成高に比べて設計コンサルタントの受注比率が約6倍に高まったことを受けて実情に即した名称に変更：64社

##### 2006年4月1日(平成18年)

(社)沖縄県測量建設コンサルタンツ協会に名称変更  
(社)沖縄県測量設計コンサルタンツ協会と有限責任中間法人沖縄県建設コンサルタンツ協会との組織統合：85社

##### 2013年4月1日(平成25年)

社団法人から一般社団法人へ移行  
(一社)沖縄県測量建設コンサルタンツ協会、全国測量設計業協会連合会の九州地区協議会から独立し、沖縄地区協議会創設

##### 2021年6月20日(令和3年)

新たな沖縄振興に向けた施策を取りまとめた提言書の作成



詳しくは当協会のホームページをご覧ください